

令和3年度
静岡県立農林環境専門職大学
学校長推薦選抜・特別選抜試験問題

小論文

11:00～12:00

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
- (2) 「はじめ」の合図の後、受験番号を所定の欄に記入しなさい。
- (3) 試験時間は60分間です。
- (4) 試験中に問題冊子の不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定の欄に、はっきり丁寧に記入しなさい。
- (6) 「やめ」の合図があったら鉛筆を置き、監督者の指示に従いなさい。
- (7) 問題冊子、解答用紙、下書き用紙はいずれも持ち帰ってはいけません。

<前文>

令和元年における日本の総人口は1億2,616万7千人で、前年に比べ27万6千人(0.22%)の減少と9年連続で減少している。年齢別内訳は、15歳～64歳人口は7507万2千人で、前年に比べ37万9千人減少し割合は59.5%と過去最低となっている。65歳以上人口は3588万5千人で、前年比で30万7千人の増加となり、割合は28.4%で過去最高となっている。

これに対して、静岡県の同年における人口総数は3,639,226人(※2)で、前年度より17,261人減少しており、平成19年度から県人口総数の減少は継続している。加えて、高齢化の進展は、65歳以上の老年人口が1,080,336人で、県民人口の29.9%と全国平均の28.4%を1ポイント強上回り、静岡県は相対的に高齢県と言える状況にある。75歳以上人口(15.4%)も、前年に比べ0.5ポイント上昇し、15歳未満の「年少人口」(12.3%)と労働力の中核をなす15歳以上65歳未満の「生産年齢人口」(57.7%)は、それぞれ低下している。

※1：総務省統計局人口推計(2019年10月1日現在)

※2：「静岡県年齢別人口推計」による

<問題>

静岡県内での人口減少の進展や高齢化が進展する中で、農林業の担い手になるあなたが考える、農林業が取り組むべき課題の解決策を、800字以内で論じてください。

論じるに当たっては、以下のワードから最低3語以上を使用した上で、記載に当たっては使用した指定ワードに下線を引いてください。

【選択する指定ワード】

農業法人 規模(の)拡大 労働生産性 都市農業 スマート農業
地産地消 農地の貸し借り 異業種の農業参入 高付加価値 協働 連携
有機農業 ブランド化 ロボット ICT ドローン 里山
自然環境 観光農業 六次産業化 SDGs

【記載時の留意事項】

1. 上記の指定ワードから3語以上選択し、本文記載時に指定ワードに下線を引く
2. 指定ワードへの下線記載は、初出のみで良い
3. 同一ワードの重複使用は問題ない